中播磨新地域ビジョン検討委員会部会 暮らし部会「子育て・教育」

> 2021. 3. 3 (オンライン) ゲストスピーカー 尾﨑公子 (兵庫県立大学)

教育に係る現状認識、問題提起

- 1. 人口減少社会における教育(学校)の在り方
- 2. 変化が激しく予測不能な社会の中で求められる能力・資質とは?

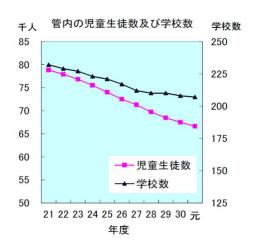
1. 人口減少社会における教育(学校)の在り方

1-1. 中播磨の現状

・児童・生徒数の減少、学校の小規模化、学校統廃合(図表 1, 2)

図表 1.児童生徒数及び学校数(播磨西管内)

図表 2. 学校規模(単位:校)



学校規模 市町組合		小規模 11cl以下	標準 12~18cl	大規模 19cl以上	計
姫 路	//\	20	22	27	69
	中	16	11	8	35
神河	/]\	3	1	0	4
	中	0	1	0	1
市川	小	4	0	0	4
	中	2	0	0	2
福崎	/]\	2	1	1	4
	中	2	0	0	2

出典:兵庫県教育委員会播磨西教育事務所『播磨西地区の教育の概要』(令和元年)

(図表 1: p.4 図表 2: p.5 を元に尾﨑作成)

1-2. 見いだされる小規模校の価値

- ♪ 小ささのメリット:機動性・相乗性・複合性・親和性 ⇔ スケールベース(量)、効率性子どもが取り結ぶ関係性の密度や多様性
- ▶ コミュニティの核

2015「適正規模・適正配置等に関する手引」改定

- ・小規模校を存続させることも有
- ・統廃合の対象:小学校6学級以下、中学校3学級以下
- ・通学距離:小学校 4km・中学校 6km以内、スクールバスなどでおおむね 1時間以内
- ▶ 地方分散型社会の受け皿
 - ・広井良典「2050年に日本は持続可能か」AIを活用し、人口、雇用、格差、幸福など複数観点からシミュレーション 『AI×地方創生: データで読み解く地方の未来』(2020) 東洋経済新聞社
 - ・田園回帰現象 東日本大震災後 若者・女性たちの動向

小田切徳美、藤山浩『はじまった田園回帰』(2015) 農文教など 国土交通省『国土交通白書』

https://www.mlit.go.jp/hakusyo/mlit/h26/hakusho/h27/index.html

・都市集中型 コロナ禍:大都市集中(人、モノ、情報)の強みが弱みに 脱・東京 2020年に2013年以降初の転出超過 兵庫県:転出超過全国ワースト1

より速く、より高く、より強く→より楽しく、よりしなやかに、より末永く QOL(生活の質)レジリエンス(柔軟さ)持続可能性 吉見俊也インタビュー(毎日新聞 2021. 1. 13)

2. 変化が激しく予測不能な社会の中で求められる能力・資質とは?

2-1. 世界の動向: OECD

2000 代~ キー・コンピテンシー ↓ 再定義 ↓

2015~ Education2030 (図表 3)

・学びのゴール:well-being 幸福 "より良い未来を創造するために

生徒エージェンシ

必要な**社会変革コンピテンシー**"

・学びの主体 コ・エージェンシー (自律性・主体性)

- ・社会的に異質な集団で共に活動できる力
- ・自律的に活動できる力
- ・対話の方法として道具を活用できる力
- ・新しい価値を創造する力 co-creation

(S))OECD

- ・緊張・ジレンマを調整する力
- ・責任ある行動をとる力

図表 3 学びの羅針盤 2030 行動 中間、先生、環題者 コミュニティとの 共同エージェンシー 態度 価値

https://innovativeschools.jp/wp-content/uploads/2020/12/oecd-learning-compass-ja_01.jpg

2-2. 日本の改革動向

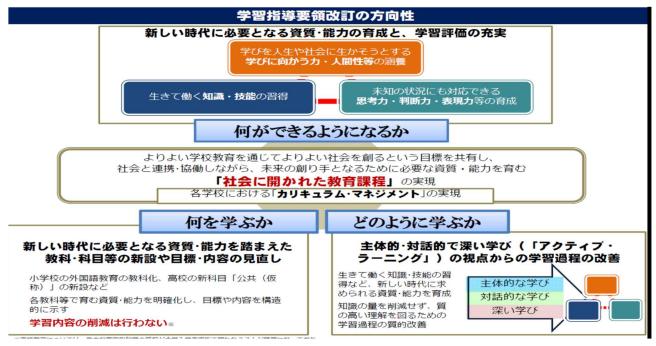
- 新学習指導要領のポイント(図表 4)
- ①社会に開かれた教育課程:開かれた学校から地域とともにある学校へ

地域でどのような子供たちを育てるのか、何を実現していくのかという目標やビジョンを地域 住民等と共有し、地域と一体となって子供たちを育む(2015 中教審答申)

理念実現のために、コミュニティスクール、地域学校協働本部(図表 5)

②教育方法:主体的・対話的で深い学び(アクティブラーニング)⇔ 一斉授業 *方法に踏み込むのは始めて

図表 4. 学びの方向性(新学習指導要領)



出典:文科省「新しい学習指導要領の考え方 -中央教育審議会における議論から改訂そして実施へ-」(H29)

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/__icsFiles/afieldfile/2017/09/28/1396716_1.pdf

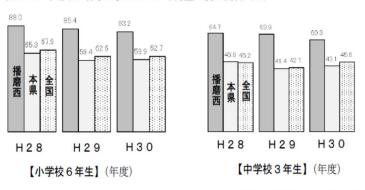
「次世代の学校・地域」創生プラン(馳プラン) -中教審3答申の実現に向けて~ 答申③←教育再生実行会職第7次提言 答申②←教育再生実行会議第7次提言 答申①←教育再生実行会議第6次提言 学校の組織運営改革 -ム学校) 校長 養成・採用・研修を通じた 学校運営の基本方針学校運営や教育活動等 校長の 不断の資質向上 学校革营 シップの下 学校を運営 ・校長のリーダーシップを応援・地域のニーズに応える学校つ ベテラン段階 ・管理機研修の充実 要-法改正:地方教育行政法 マネジメント力強化 社会に開かれた教育 ・ミドルリーダー育成 地域学校協働本部 中堅段階 免許更新講習の充実 223 チーム研修等の実施 数年目 保護者·地域住民·企業·NPO等 ·英語·ICT等の課題へ対応 保護者 地域の人々が学校と連携・協働して、 採用段階 採用試験の共同作成 子供の成長を支え、地域を創生 子供への個別カウンセリン 特別免許状の活用 へのカウンセリング 基づくアドバイス 学校を核とした地域の創生 糖成的隙 インターンシップの導入 教職課程の質向上 教員を → 地域コーディネータ・ 指標 ←都道府県が策定 バックアップする 多様なスタッフ 「地域学校協働活動」の推進 郷土学習 ・地域行事 ・学びによるまちづくり 放課後子供教室 ・家庭教育支援活動 等 ☆日が大綱的に提示 要-法改正:免許法、教員セクー法、教特法 要·法改正:学校教育法、地方教育行政法 要·法改正:社会教育法

図表 5. 社会に開かれた教育課程を実現するために

3. 中播磨の子どもたち:全国学力・学習状況調査から

- ▶ 地域行事の参加率の高さ(図表 6)
- ▶ 「地域・社会問題」への関心,ふるさと意識、愛着形成につながっているかどうか。(図表 7、8)
 図表 6. 地域行事の参加率(播磨西) 出典: 兵庫県教育委員会播磨西教育事務所、同上 23 頁

住んでいる地域の行事に参加している児童生徒の割合(%)



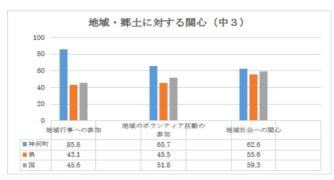
※全国学力·学習状況調查(文科省)

図表 7. 地域・郷土に関する関心(神河町)



出典:神河町教育委員会「平成 30 年度神河町全 国学力・学習状況調査について」

http://www.town.kamikawa.hyogo.jp/cmsfiles/contents/0000000/621/H30academic_ability_survey.pdf



図表 8. 大学生の幼少期地図と愛着形成(2018 兵庫県立大学卒論)

